

■市民・各種団体等から寄せられた意見・要望に対する事務局の考え方  
(第4回松本市基幹博物館施設構想策定委員会提出資料後)

種別	番号	意見要望事項の概要		指摘に対する事務局の考え			施設構想 最終報告案 反映頁・箇所
				施設構 想最終 報告案 との関 連	区分	備考	
現状 について			→				
			→				
			→				
			→				
館の 位置 付け について	222	基幹博物館の四つの性格と従来機能と新機能に分けた施設整備のコンセプトは的確だと思う。	→	○	○ 構想に 反映	現状の記述で対応とします。	-
	223	この博物館施設構想は基幹博物館基本計画を基としているが、松本市は博物館を「まるごと博物館」として施設中心からの脱却を目指していることとの関係性を明確に記述することが必要ではないか。	→	○	× 構想反 映なし	同上	-
	224	「まる博」における基幹博物館の位置付けと各機能の関係が分かり難い。	→	○	○ 構想に 反映	同上	-
	225	松本城周辺整備計画に現施設の移転が位置付けられて時間が経過しているため、早く進めるための施設整備構想の取りまとめであるとすれば、理念に乏しい中での基本設計となり、良いものではないと考える。	→	○	△ 継続検 討	より良い博物館となるよう取り組みます。	-
	226	キャリア支援型ミュージアムが各機能のどこにあたるのかがわかりにくい。	→	○	× 構想反 映なし	現状の記述で対応とします。	-
	227	独善的にならない松本らしさを追及し、地域の特性を生かしてほしい。	→	○	△ 継続検 討	具体的な事業実施段階で取り組みます。	-
			→				
	206	博物館の機能で最も重要な収蔵庫を大きくすべきではないか。	→	○	△ 継続検 討	具体的な事業実施段階において決定します。	-

収蔵について	207	博物館資料について、図書館や美術館、文書館など、各施設での収蔵も検討すべきではないか。	→	○	△ 継続検討	資料調査に併せて、適切な収蔵場所を検討します。	-
	228	今後も増え続ける収集保存の対応についても記述しておくことが必要。全てをここで保存は不可能と考えるので、基幹博物館に機能のすべてを詰め込まないことが「まる博」につながり、本施設が窮屈にならず特徴がある施設になるのではないか。	→	○	○ 構想に反映	下記の視点を追加する。 ・地域の遺産を現地で保存し、資源として活用を図るといふ、松本まるごと博物館構想の主旨を踏まえること ・松本市立博物館各分館や図書館・文書館・美術館等関連施設との機能分担を図ること ・基幹博物館の収集・保存機能以外の4機能での展開	31
	229	限られた面積にあって、新博物館に保存すべき資料の方針を明確に示す必要があるのではないか。	→	○	○ 構想に反映	同上	31
	230	施設機能の最初に「収集・保存機能」がきているが、まちづくりに関連した施設とするのであれば、別所でも良いのではないか。	→	○	× 構想反映なし	現状の記述で対応とします。	-
			→				
展示について	208	場所柄を踏まえ、松本城に特化する等、展示内容などを絞る必要があるのではないか。	→	○	△ 継続検討	具体的な事業実施段階において決定します。	-
	231	常設展示の松本城を起点として他のテーマに展開していく構想は理解できるが、松本城の展示内容について現施設及び松本城本体との関係は整理されているのか。松本城天守（まる博の一つ）の展示充実を含めた関係を明確にすることが、二の丸から三の丸（まちなか）に移転することの機能性の違いとなるのではないか。	→	○	△ 継続検討	具体的な事業実施段階で取り組みます。	-
	232	内容をテーマとしてしまうと、今後の柔軟性に欠くのではないか。「松本の風土や歴史、文化をわかりやすく、おもしろく伝え、松本に対する興味を深める」こと、繰り返し来たくなるような展示とすることなど、展示室で目指すことを示す表現の方が良いのではないか。	→	○	○ 構想に反映	現状の記述で対応とします。	-
	233	テーマ数が多いのではないか。浅く広くではリピーターする魅力はつくりにくいのではないか。	→	○	△ 継続検討	具体的な事業実施段階で取り組みます。	-
	234	導入展示室の言葉から受け取れる意味と用途が合っていないと思う。	→	○	× 構想反映なし	現状の記述で対応とします。	-

	235	5つのテーマの中に音楽を入れるべきではないか。	→	○	△ 継続検討	具体的な事業実施段階で取り組みます。	-
	236	全国の来館者数の多い博物館を参考に、集客数が増える常設展示内容をより具体的に考える必要がある。体験型のブース常設などはいかがか。	→	○	△ 継続検討	同上	-
	237	少しでも展示・学習支援スペースを増やすために、収集・保存のスペースを郊外等の離れた場所に多く確保することも考え、新たに建てる博物館は、展示・学習のスペースを50%程度に充実させるべき。	→	○	× 構想反映なし	現状の記述で対応とします。	-
			→				
サービスについて	209	カフェの位置付けはどのようになっているのか。	→	○	△ 継続検討	具体的な事業実施段階において決定します。	-
	238	市民交流室、交流学習室、図書情報室これらの部屋を有効に活用するために博物館サポーターがお役にたてるのではないかと思う。	→	○	○ 構想に反映	現状の記述で対応とします。	-
	239	良質な博物館・美術館には良質なレストランが不可欠だと思います。その点を明記していただきたい。	→	○	× 構想反映なし	維持管理コスト等の面からレストランは設けないこととします。	-
	240	立地から考えて博物館には松本市へのエントランス機能を持たせる必要がある。インフォメーション機能を持たせる旨、明記すべき。	→	○	○ 構想に反映	現状の記述で対応とします。	-
	241	単に市民協働の拠点とすると利用の幅が広すぎる。博物館の理念を実現するための市民協働の場とすることを明確にすべきではないか。	→	○	○ 構想に反映	指摘を踏まえ、文言を追加します。	44
	242	ミュージアムショップとは別に、カフェ・飲食できる場所を入れていただきたい。博物館に特徴的なカフェがあることで、市民も行きたくなくなるきっかけになると思う。	→	○	○ 構想に反映	現状の記述で対応とします。	-
				→			
	210	「松本らしさ」「デザイン自体に魅力があり、陳腐化しない」という点を主張してほしい。	→	○	○ 構想に反映	具体的な事業実施段階において取り組みます。	20
	211	(1)機能別面積と割合に示された数値に差異がある理由は何か。 (2)どちらの数字の方が優先されるのか。	→	○	○ 構想に反映	諸室・設備一覧の機能別面積の「割合」欄を削除しました。	52
	212	奇抜な外観や日本一の要素など、アピールポイントを設け、全面的に押し出してはいかか。	→	○	△ 継続検討	具体的な事業実施段階において検討します。	-

建築について	243	博物館だけの建築視点でなく、周囲と調和した建物とすることは重要である。歩道と一体感を持たせたい。	→	○	○ 構想に反映	現状の記述で対応とします。	—
	244	博物館から松本城天守は見えないか。見えるのであれば展望室を設置してはどうか。また、アルプスも見えればよい。	→	○	× 構想反映なし	周辺住環境への配慮等から、反映しないこととします。	—
	245	天守から見て「あれが博物館だ」とわかるものが望ましい。	→	○	× 構想反映なし	周辺との調和が重要だと考えます。	—
	246	千歳橋からの国宝松本城天守への眺望の確保については反対する。城を中心として計画的に建設された歴史的景観を変えてしまうと、市民の誇りを失うことになってしまう。城下町再生に力を入れている市の方針ともそぐわないのではないか。	→	○	× 構想反映なし	市景観計画での内容等を踏まえ、眺望の確保は必要だと考えます。	—
			→				
	213	幅広い年代の人々が参加・活動できるようなサークルのような集まりがあると良い。	→	△	× 構想反映なし	具体的な事業実施段階において取り組みます。	—
	214	(1)「心豊かに夢がふくらみ育つまち」のイメージはどのようなものか。 (2)もう少し分かりやすくした方が良いのではないか。	→	○	△ 継続検討	事業を進める中で丁寧な説明に努めます。	—
	215	「いいまち」という用語の使い方を検討すべきではないか。	→	○	△ 継続検討	同上	—
	216	「国際化」「情報化」のキーワードを入れていただきたい。	→	○	○ 構想に反映	「国際化」「情報化」を課題としてとらえている旨記載を追加しました。	4
	217	市民にも入っていただきながら、市民が共有できる、行ってみたいくなる博物館にしてほしい。	→	○	△ 継続検討	事業を進める中でより一層市民参加に努めます。	—
	218	建物の維持費や収益についても、建設の議論と並行して進めていくこと。	→	△	× 構想反映なし	具体的な事業実施段階において取り組みます。	—
	219	年間維持費のシュミレーションや公共施設マネジメントの観点でどのように考えているか。	→	△	× 構想反映なし	同上	—
	220	観覧料など来館者に関するシュミレーションはどのように考えているか。	→	△	× 構想反映なし	同上	—

その他

221	情報化の仕組みづくりの中で検討していることは何かあるか。	→	△	△ 継続検討	同上	—
247	新しい博物館の構想の中で市民学芸員や友の会会員はどのようなサポートができるのでしょうか。	→	△	△ 継続検討	現状の取組みをより一層進めます。	—
248	「施設設計者の選定を従来の方式にこだわらず優れた案を集めやすい選定方式を検討する。」旨の一文を追加したらいかがか。 高度なデザイン力を必要とする建物になると考えられますので、基本設計の前にプロポーザルが必要ではないか。	→	×	×	施設構想は施設概要等を定めることを目的としています。	—
249	これまでの研究の内容と、今後の研究方針についても記載が必要ではないか。	→	△	×	現状の記述で対応とします。	—
250	交流や市民の興味をもたらすための企画や仕掛けの方法についても具体的に詰めていく必要があるのではないか。	→	△	△ 継続検討	具体的な事業実施段階において取り組みます。	—
251	博物館の専門家（建築・設計含）が何人で取り組み、他の事例を参考にしているのか。	→	×	×	現状の記述で対応とします。	—
252	「松本学」の探求拠点にふさわしいとは、どのような意味か。	→	○	×	松本の移り変わりや人の生き方などを総合的に学び、深め、未来を考えるための拠点として、十分な役割を果たすために必要な、という意味で用いています。 現状の記述で対応とします。	—
253	フリースペースに畳は必要なのか。	→	△	△ 継続検討	具体的な事業実施段階において取り組みます。	—
254	ロッカーを使用する人はどのような人を想定しているのか。	→	○	△ 継続検討	来館者を想定しています。	—
255	来館者数と交通手段の予想から、必要とされる駐車場の台数とその場所について、検証（想定）内容を教えていただきたい。	→	△	×	来館者数の具体的な想定等は具体的な事業実施段階において取り組みます。 また、松本市次世代交通政策実行計画など、関連する諸計画・機関と連携しながら取り組んでまいります。	—
256	箱よりも学芸員などスタッフの充実を求める。	→	△	△ 継続検討	施設構想は施設概要等を定めることを目的としています。	—
257	総花的な計画内容で、理念理想が見えてきていない。	→	○	×	現状の記述で対応とします。	—

258	博物館に来やすくするためにも駐車場は設けていただきたい。	→	○	× 構想反映なし	同上	—
259	博物館建設と合わせて、沿線の街並み整備も三の丸地区整備基本方針に乗っ取り、早急な着手を期待する。	→	×	× 構想反映なし	施設構想は施設概要等を定めることを目的としています。	—
260	既存の駐車場がなくなるので、駐車場の案内やサインは重要で、特に多忙期の渋滞が緩和される対策が必要。	→	△	△ 継続検討	具体的な事業実施段階で取り組みます。	—
261	これから整備を行う博物館・内環状北線道路整備を繋ぐエリア一体的なまちを形成することが必要である。	→	△	× 構想反映なし	施設構想は施設概要等を定めることを目的としています。	—
262	市民の意見を取り入れる一方で、専門家のアドバイスは入っているのか。構想の内容が抽象的なので、わかりにくい。	→	△	× 構想反映なし	現状の記述で対応とします。	—
263	博物館だけでなく、周辺の空間づくりまで含めた中でプロデュースできるような人材が必要ではないか。多様な市民意見をうまく取り入れることができるような人材が必要。	→	×	× 構想反映なし	施設構想は施設概要等を定めることを目的としています。	—
264	松本学のイメージは分かるが、市民の間で定着しているか疑問。「学」という以上、体系的な背骨が必要。市民向け「松本学講座」の開講や「学会」の立ち上げなど浸透策を図ったらいかがか。	→	△	△ 継続検討	具体的な事業実施段階で取り組みます。	—
265	大手門柵形はどのようになるのか、千歳橋から天守への眺望は確保可能なのか。	→	×	× 構想反映なし	施設構想は施設概要等を定めることを目的としています。	—
266	設計に本構想をどのように盛り込めるかが重要。そのためにはユニバーサルな経験と実績を有する設計事務所の選定が全てであると考え。優れたコンセプトや経験を有する設計事務所を選定していただきたい。	→	×	× 構想反映なし	同上	—
		→				